全力応援

月刊えるるでは市民活動（ＮＰＯやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。
これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ

『大牟田市ボランティア連絡協議会（ボラ連）』（市民活動団体）さん

様々なボランティアが連携して地域福祉の向上をめざし、
“すべての人にやさしいまちをつくること“を目的に活動している団体さんです。
福祉、防災関係の５団体からなる協議会で、現在の会員数は120名です。

～「防災バリアフリープロジェクト」～

令和３年度ふくおか地域貢献活動サポート事業に応募するため、大牟田市障害者協議会とボラ連で「防災バリアフリープロジェクト」という協議体を立ち上げました。私たちは東日本大震災後、防災・減災の研修会や防災運動会、災害支援等に一緒に取り組んできました。

～おたすけ手ぬぐいの作成～

令和２年７月豪雨で避難先での障がい者の困りごとがきっかけとなり、岩手県のお土産店で見かけた防災手拭いからヒントを得て、「おたすけ手ぬぐい」を発案しました。障がいごとに６種類、各320枚プリントしました。障がいのある人が自分で助けをもとめるツール、また差し出された手ぬぐいを見た人が、サポートする方法がわかればという思いを込めています。協議体で実施した当時者へのアンケートを基に、載せる内容を決めるのに何回も協議を重ね作成しました。コミュニケーションが難しい人のために指差しや絵カードも載せる等工夫しました。イラストはプロジェクトメンバーによるオリジナルです。大牟田市に70セット寄贈し、各避難所に備えていただきました。障がいのある人や施設など、必要とされる方に無料で配布しています。手ぬぐいは、粋な日本文化。タオル代わりに、マスク、三角巾に使えるなど、昔から火消人の必需品とされてきたそうです。

「おたすけ手ぬぐい」を障がいの有無、年代に関係なく広めていきたいと思います。

大牟田市へのおたすけ手ぬぐい贈呈式の様子

「おたすけ手ぬぐい」についての問合せ先
NPO法人大牟田市障害者協議会
大牟田市新栄町16番地11の1
電話　57-7161　FAX　57-7163

～今後の活動について～

ボラ連では防災・減災の研修会を続けます。ボランティア活動のできる平和な日常があることは、とても有難いことだと感じているからです。赤い羽根共同募金街頭活動などを行い、地域をよくすることに貢献したいです。一緒に活動していただける個人・団体さんを募集しています。

目の前の困っている人にやさしく声をかける人が増えますように。障がいのある人が、より住みやすく安心感が持てますように。災害時においても、誰一人取り残さない大牟田市になりますように。

今、「私たちにできること」を頑張っていきます！

問合せ　大牟田市ボランティア連絡協議会
〒836-0815
大牟田市瓦町9-3　大牟田市総合福祉センター内
会長：杉野有美子　携帯：090-9473-0366